

金重 有邦

KANESHIGE Yuho

- 1950 備前市伊部に生まれる
- 1971 武蔵野美術大学造形学部彫刻科に入学
- 1973 父・金重素山のもとで陶芸の道に入る
- 1980 岡山高島屋で初個展 以後、各地で個展開催
- 2002 第19回田部美術館大賞「茶の湯の造形展」奨励賞
- 2003 2002年度日本陶磁協会賞
- 2005 山土焼成のための窯を築く
- 2008 第2回智美術館大賞「現代の茶陶—造形の自由・見立ての美」優秀賞
- 2010 「茶事をめぐって—現代工芸への視点」展出品（東京国立近代美術館）
- 2012 「金重有邦 生まれてくるもの」展（菊池寛実記念 智美術館／東京）
- 2013 備前市指定無形文化財保持者に認定される
- 2017 特別展示「島村光・金重有邦・隠崎隆一展」（岡山県立美術館）
- 2018 第76回山陽新聞（文化功労）賞
2017年度日本陶磁協会賞金賞
第15回マルセン文化大賞
- 2019 岡山県指定重要無形文化財保持者に認定される
「The 備前一土と炎から生まれる造形美—」展出品（東京国立近代美術館工芸館ほか巡回）（～'20）
- 2022 「三原研・金重有邦二人展 響振—情と理—」（福山天満屋／広島）
- 2024 「金重有邦展 いにしへ ゆ」（岡山天満屋）
- 2025 「存・在・有 金重有邦展」（しぶや黒田陶苑／東京）